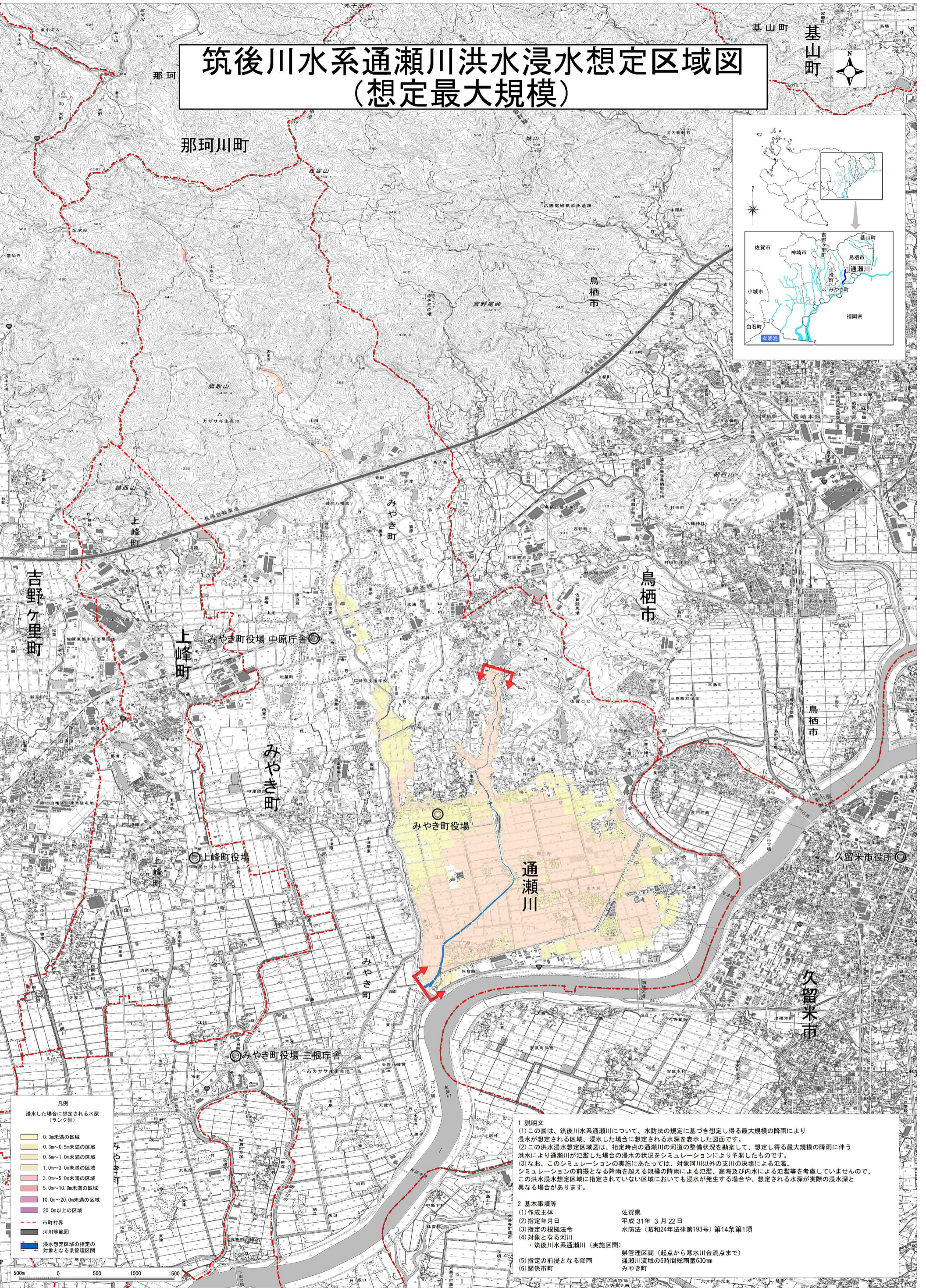
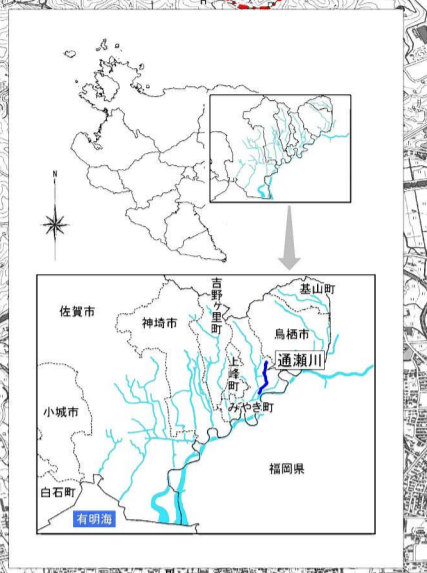


筑後川水系通瀬川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

基山町



凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

0.3m未満の区域
0.3m~0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~3.0m未満の区域
3.0m~5.0m未満の区域
5.0m~10.0m未満の区域
10.0m~20.0m未満の区域
20.0m以上の区域

--- 市町村界

--- 河川等範囲

--- 浸水想定区域の指定の対象となる最管理区

1. 説明文

(1) この図は、筑後川水系通瀬川について、水防法の規定に基づき想定し得る最大規模の降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の通瀬川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により通瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 佐賀県

(2) 指定年月日 平成 31年 3月 22日

(3) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項

(4) 対象となる河川 ・筑後川水系通瀬川（実施区間）

(5) 指定の前提となる降雨 最管理区間（起点から寒水川合流点まで）
通瀬川流域の6時間総雨量630mm

(6) 関係市町 みやき町

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)、数値地図(国土基本情報)基礎地図情報(数値標高モデル)及び電子地形図25000を使用した。(承認番号 平30情使、第411号)